

## 2009 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day” 開催される

平成21年10月3日、駒沢オリンピック公園中央広場（東京都世田谷区）において、「2009動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day”」が多数の来場者を得て盛大に開催された。

本行事は、WVAが提唱する国際的イベントである“World Veterinary Day”の趣旨に則り、常日頃から努力を続ける獣医師の仕事の全体像を紹介し、獣医師とその職務への社会的理解を深めるとともに、獣医師と市民とのより良い関係の構築を目的に開催するもので、本会主催、関係省庁・獣医師関係団体等の後援、関連企業等の協賛、関連団体、獣医学系大学の協力のもと、獣医師への理解を深めてもらうよう多数の催し物を企画したもので、獣医学系大学学生、高校生、動物飼育者等をはじめ、多数の一般市民に来場いただいた。

当日は、開会式で、本会山根会長から、日頃、多岐にわたる様々な分野において業務に取り組む獣医師が社会生活の中で果たす職責、役割を理解いただきたい旨挨拶がなされたほか、来賓である、内閣官房副長官 松野頼久衆議院議員、森 英介衆議院議員、城島光力衆議院議員、高木美智子衆議院議員、山田俊男参議院議員から祝辞が述べられた。続いて、来賓、特別協賛者等の紹介、祝電披露の後、諏訪流放鷹術保存会により、客席の後方から飛び立った鷹が開会宣言のメッセージをステージまで運ぶ演出が行われた後、中川副会長から開会が宣言された。その後、ステージでは、各分野で活動する獣医師（住吉俊亮氏（神奈川県農業共済組合連合会家畜診療所）、廣島 実（広島動物病院）、菅沢淳一氏（千葉県中央家畜保健衛生所）、舟越康之氏（東京都芝浦食肉衛生検査所）、山内 潤（日本中央競馬会馬事公苑診療所）、平野雄三氏（東京都多摩動物公園、小池生夫氏（国際獣疫事務局アジア太平洋地域事務所））が“知っていますか？ 獣医師の仕事”をテーマに語り合う「獣医師の仕事（役割）対談」、ドラマ・映画化されたベストセラー『盲導犬クイールの一生』の物語を通じ、働く動物と人間や社会との関わりについて、原作者（石黒謙吾氏）と盲導犬団体関係者（久保ますみ氏（関西盲導犬協会））が解説する「盲導犬クイールに学ぶ働く動物たちの役割」、感染免疫・寄生虫学の専門家（藤田紘一郎氏（人間総合大学教授））と獣医師（武部正美氏（武部獣医科医院院長））が動物の飼い方、疾病予防等を語り合う

「I LOVE animal! トークショー」、飼い犬のしつけ方を訓練士（ジャパンケネルクラブ）が伝授する「愛犬しつけ教室」等が行われた。展示コーナーでは、本会が全国獣医学生交流会の協力により来場した小学生らが学生の指導により犬の健康診断を体験する「1日獣医師体験コーナー」では優しく犬と接する小さな獣医師たちが集い、各大学の紹介等を行う、「獣医学系大学コーナー」では、大学の担当教員が来場した中高生からの相談にアドバイスを行っていた。また各団体のブースでは、パネル展示等により日頃の活動の紹介等が行われ、関係者が来場者に熱心に説明を行う一方、畜産の生産現場に携わる獣医師の業務を畜産物の試食とともに紹介する「食肉等畜産物の試食コーナー」（中央畜産会）、各地の獣医師会が地域での獣医師の職務とともに、地元の畜産品を紹介する「各都道府県市獣医師会コーナー」では獣医師の畜産物への関わりに耳を傾けながら、様々な畜産物を賞味する来場者で大変盛況であった。アトラクションとしては、子供たちを対象とした「乗馬体験」（日本中央競馬会）、ミニ豚、ゾウガメ、ミウサギ、モルモット等とふれあう、「動物ふれあいコーナー」（東京都立園芸高等学校）、「犬の写真撮影会」では、参加者の笑顔で溢れ、警察犬、災害救助犬、聴導犬の実演が行われた「働く動物たち」（ジャパンケネルクラブ、聴導犬普及協会）、馬のミニサーカス「トリックホースショー」（日本中央競馬会）、犬と飼い主が息の合ったダンスを披露した「ドッグダンス」（東京都家庭動物愛護協会）等では来場者が訓練された動物たちの姿に歓声をあげていた。

日本獣医師会では、今後とも、こうした行事等を通じ、広く国民に対して動物とともに生きることの大切さや獣医師、獣医界を正しく理解していただく機会を提供していくこととしている。

以下に後援、協賛いただいた省庁、自治体、企業、団体を改めて紹介する。

なお、本年の行事において多くの企業・団体から温かい支援をいただいたことに厚く感謝するとともに、全国55地方獣医師会から、出展、協賛等協力をいただいたこと、また、一般社団法人日本動物看護職協会及び全国獣医学生交流会による事業運営支援に対し、改めてお礼申し上げます。

## 2009 動物感謝デー in JAPAN 後援・協賛・協力団体

### 【後援】

農林水産省，厚生労働省，環境省，文部科学省，外務省，国土交通省，観光庁，内閣府食品安全委員会，東京都，社団法人日本獣医学会，World Veterinary Association，公益社団法人日本動物病院福祉協会，ヒトと動物の関係学会，AIPO（動物ID普及推進会議），一般社団法人日本動物看護職協会，社団法人日本動物保護管理協会

### 【特別協賛】

共立製薬株式会社，日本全薬工業株式会社，メリアル・ジャパン株式会社，ロイヤルカナン ジャポン合同会社，日本ヒルズコルゲート株式会社，ファイザー株式会社，株式会社ベネッセコーポレーション

### 【協賛・協力】

日本生物科学研究所株式会社，株式会社微生物化学研究所，アリアンツ火災海上保険株式会社，AHBインターナショナル株式会社，プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社，小田島商事株式会社，株式会社サニクリーン，デビフペット株式会社，株式会社インターズー，アニコム損害保険株式会社，株式会社安田システムサービス，株式会社損害保険ジャパン，社団法人畜産技術協会，社団法人ジャパンケネルクラブ，全国学校飼育動物研究会，特定非営利活動法人動物愛護社会化推進協会，社団法人全国農業共済協会，動物ID普及推進会議（AIPO），狂犬病臨床研究会，特定非営利活動法人野生動物救護獣医師協会，国際動物専門学校，日本中央競馬会，社団法人東京都家庭動物愛護協会，特定非営利活動法人聴導犬普及協会，特定非営利活動法人全国盲導犬施設連合会，東京都立園芸高校，社団法人中央畜産会，諏訪流放鷹術保存会，農場管理獣医師協会，独立行政法人国際協力機構青年海外協力隊事務局，一般社団法人全国ペット協会，動物との共生を考える連絡会，公益社団

法人日本動物病院福祉協会，一般社団法人ペットフード協会，特定非営利活動法人どうぶつたちの病院，動物のいたみ研究会，小動物臨床栄養学研究会，岐阜県食肉事業協同組合連合会，特定非営利活動法人Knots，緊急災害時動物救援本部，一般社団法人日本動物看護職協会，全国獣医学系大学，全国獣医学生交流会

### 【協力地方獣医師会】

社団法人北海道獣医師会，社団法人青森県獣医師会，社団法人岩手県獣医師会，社団法人宮城県獣医師会，社団法人秋田県獣医師会，社団法人山形県獣医師会，社団法人福島県獣医師会，社団法人仙台市獣医師会，社団法人茨城県獣医師会，社団法人栃木県獣医師会，社団法人群馬県獣医師会，社団法人埼玉県獣医師会，社団法人千葉県獣医師会，社団法人神奈川県獣医師会，社団法人山梨県獣医師会，社団法人横浜市獣医師会，社団法人川崎市獣医師会，社団法人東京都獣医師会，社団法人新潟県獣医師会，社団法人富山県獣医師会，社団法人石川県獣医師会，社団法人福井県獣医師会，社団法人長野県獣医師会，社団法人岐阜県獣医師会，社団法人静岡県獣医師会，社団法人愛知県獣医師会，社団法人名古屋市獣医師会，社団法人三重県獣医師会，社団法人滋賀県獣医師会，社団法人京都府獣医師会，社団法人大阪府獣医師会，社団法人兵庫県獣医師会，社団法人奈良県獣医師会，社団法人和歌山県獣医師会，社団法人京都市獣医師会，社団法人大阪市獣医師会，社団法人神戸市獣医師会，社団法人鳥取県獣医師会，社団法人島根県獣医師会，社団法人岡山県獣医師会，社団法人広島県獣医師会，社団法人山口県獣医師会，社団法人徳島県獣医師会，社団法人香川県獣医師会，社団法人愛媛県獣医師会，社団法人高知県獣医師会，社団法人福岡県獣医師会，社団法人佐賀県獣医師会，社団法人長崎県獣医師会，社団法人熊本県獣医師会，社団法人大分県獣医師会，社団法人宮崎県獣医師会，社団法人鹿児島県獣医師会，社団法人沖縄県獣医師会，社団法人北九州市獣医師会



図1 開会式で挨拶を行う山根会長



図2 メッセージを運んだ諏訪流放鷹術保存会の鷹とともに開会宣言を行う中川副会長



図3 トークセッション「獣医師お仕事対談」



図7 ミニホース馬車体験を楽しむ子供たち(東京農工大学)



図4 「1日獣医師体験コーナー」で獣医学生から犬の扱いを指導される小学生(日本獣医師会)



図8 「体脂肪測定コーナー」での計測風景(日本動物看護職協会)



図5 「獣医学系大学相談コーナー」で、来場者へアドバイスをを行う担当教官(鹿児島大学)



図9 「働く動物たち」で災害現場の再現セットに隠れた来場者を探す災害救助犬(ジャパンケネルクラブ)



図6 「獣医師ミニ講座」では獣医学生の講義に多数の来場者が耳を傾けた(日本獣医師会)



図10 北村顧問による閉会宣言